

# 「さのまる」活用 戦略学ぶ研修会

県広告業協会

県広告業協会（浜田博史理事長）は18日、宇都宮市内で、佐野ブランドキャラクター「さのまる」のプロモーション戦略を学ぶ研修会を開いた。

会員企業26社から約50人が参加。同協会の高根沢武一研修委員長は「普段はブレゼンを採択する側の行政の方から話を聞き、今後の参考になれば」と研修の狙いを話した。

佐野市の大木聡都市ブランド推進室長が講演。大

佐野市のプロモーション戦略について講演する大木室長と「さのまる」宇都宮市内



木室長はゆるキャラグランプリ獲得を契機に、「佐野市を背負って立つキャラクター」として「さのまる」をプロモーション活動の中心に据え、認知度向上、地域活性化のため戦略的に活用している」などと話した。

講演後には「さのまる」も登場し、グランプリに輝いた持ち前の愛嬌を振りまいていた。

「さのまる」戦略講演  
県広告業協が研修会

宇都宮市明保野町の総合コミュニケーションセンターで18日、県広告業協会による研修会が開かれ、会員ら約50人が参加した。

佐野市都市ブランド推進室・大木聡室長が「さのまる」を活用したシティプロモーション」と題して講演し、



「さのまる」の活用策などを説明した大木室長（18日、宇都宮市で）

佐野市のブランドキャラクター「さのまる」誕生の経緯から、ゆるキャラグランプリへ向けたPR活動、「さのまる」を活用した都市ブランド戦略などについて解説した。